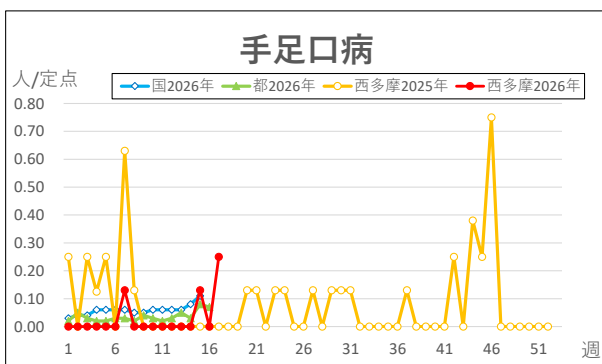
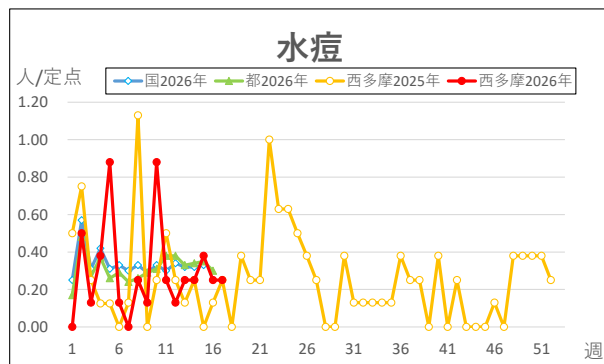
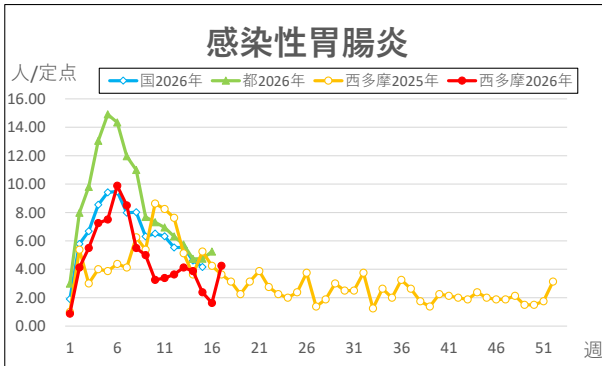
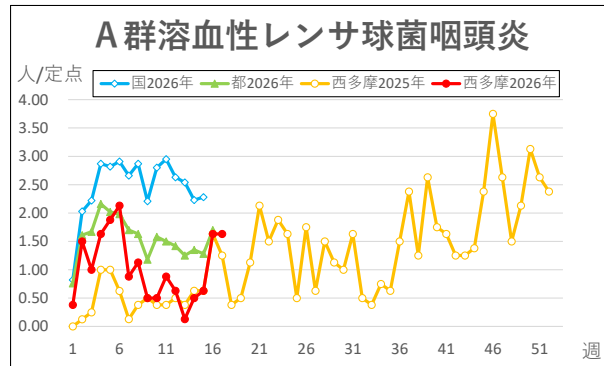
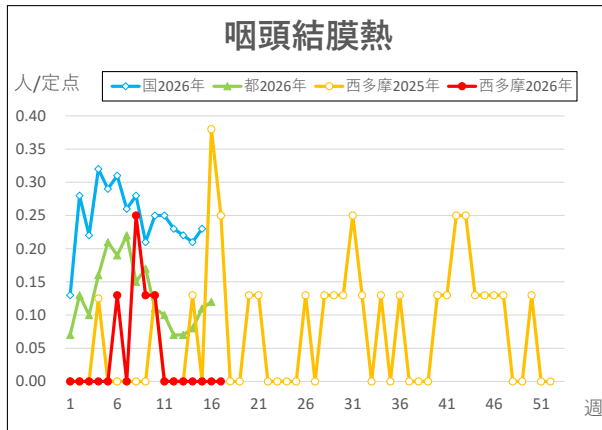
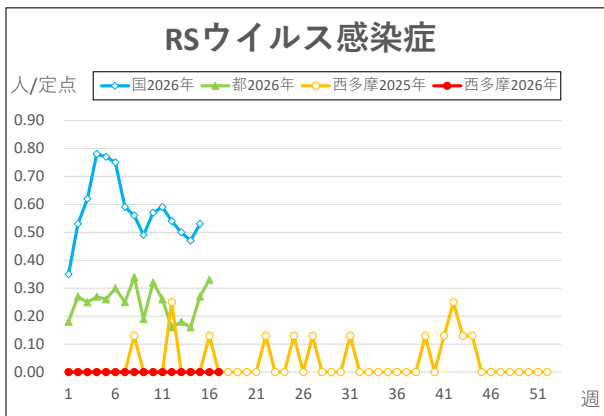
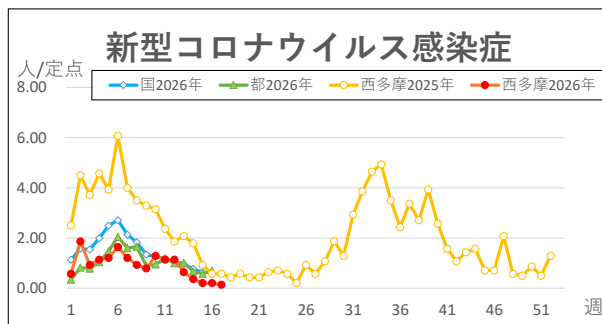
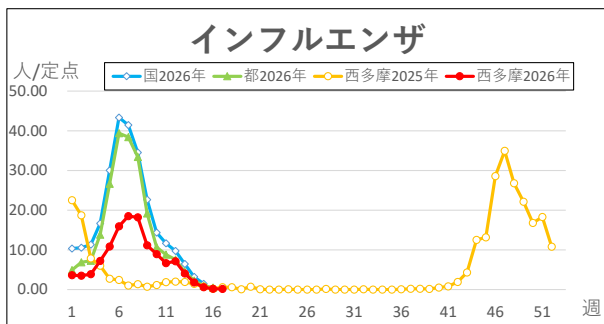


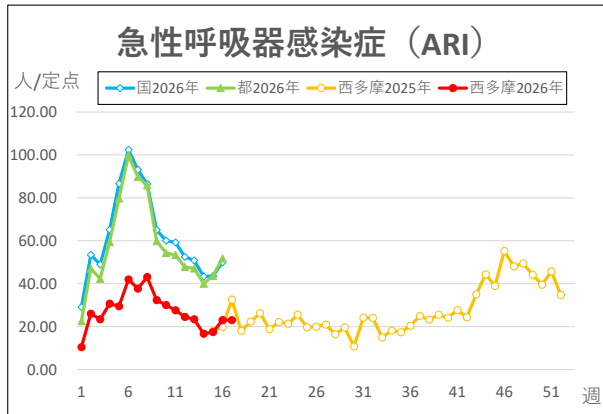
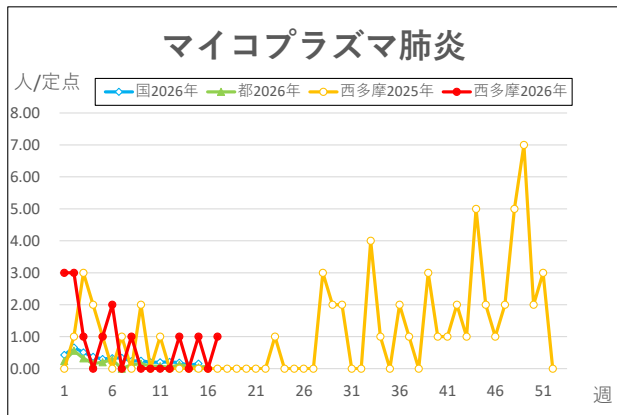
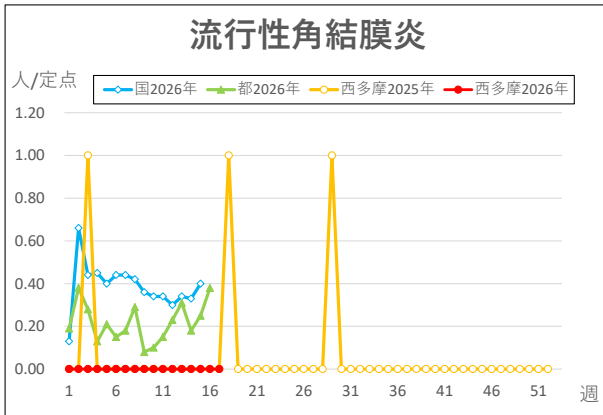
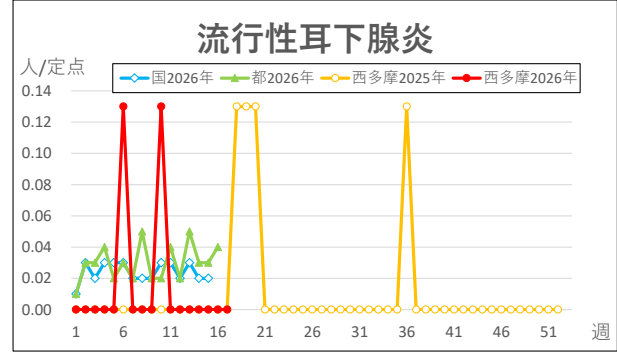
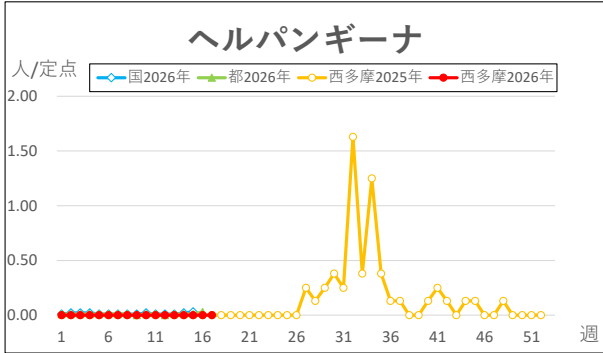
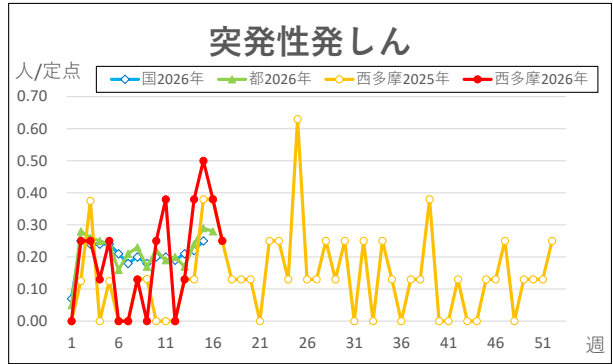
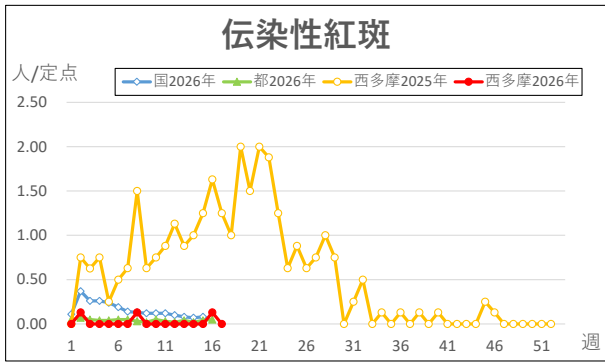
西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141



- *管内の発生動向及び定点把握対象疾患*** ()は内訳又は前週値
- 全数届出の疾患は、結核2件(20代:女性1名、80代:女性1名)の報告がありました。
 - 今週は管内で麻疹の報告はありませんが、都内を中心として流行しています。
 - 管内において感染性胃腸炎の報告が前週より増えています。手洗いや消毒の徹底など感染予防に注意してください。
 - ※今週の週報は国のデータは2週遅れ、都のデータは1週遅れで掲載しています。
- *管内の感染症集団発生状況*** ()は内訳
- 感染性胃腸炎1件(小学校)の報告がありました。
- ※西多摩保健所感染症週報18～19週は5月14日に掲載します。

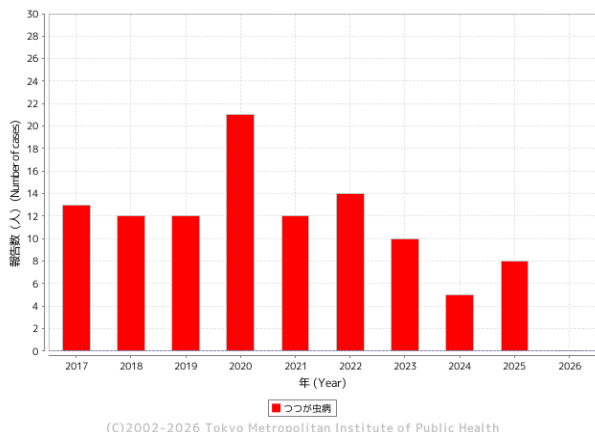




今週のトピックス

～つつが虫病～

汗ばむくらいの陽気になってきました。山や河川敷などへのレジャーを計画されている方もいることでしょう。今回はそんな場所で虫に刺されることによって発症するつつが虫病をご紹介します。感染症法における、四類感染症に定められています。



ツツガムシ（幼虫）
体長0.3～0.7ミリメートル 薄赤色
(東京都保健医療局より)

都内の年別報告件数は、毎年10～20例程度で推移しております。

東京都感染症情報センター つつが虫病の流行

https://idsc.tnip.metro.tokyo.lg.jp/diseases/tsutsugamushi_disease/tsutsugamushi_disease/

どのような病気ですか？

リケッチアを病原体とする感染症です。潜伏期は5～14日です。

38℃を超える高熱、発疹が特徴的な症状で、重症例では多臓器不全を起こし死に至ることもあります。

どのように感染しますか？

主な感染経路はダニの一種であるツツガムシの幼虫に刺されることによります。

ツツガムシの幼虫は野ねずみなどに寄生し、野山、河川敷などにいます。

どのように治療・予防できますか？

テトラサイクリンなどの抗生物質が有効です。

野山、河川敷などでは長袖・長ズボンなどを着用し、肌の露出を避けましょう。

また、地面に直接寝転んだり、腰をおろしたりすることはせず、レジャーシート等を広げて座りましょう。

肌の露出をしているところは虫除け剤をつけましょう。野山などに行った後はすぐ着替え、衣類は洗濯します。

ダニが肌に付着している可能性も考慮し、入浴にて身体を洗い流すことも有効です。



直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数（定点当たり）

	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	1週目からの 累計
インフルエンザ	125 (8.93)	93 (6.64)	100 (7.14)	57 (4.07)	25 (1.79)	8 (0.57)	3 (0.21)	2 (0.14)	1,713
新型コロナウイルス感染症	18 (1.29)	16 (1.14)	16 (1.14)	9 (0.64)	5 (0.36)	3 (0.21)	3 (0.21)	2 (0.14)	216
RSウイルス感染症	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
咽頭結膜熱	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 (0.50)	7 (0.88)	5 (0.63)	1 (0.13)	4 (0.50)	5 (0.63)	13 (1.63)	13 (1.63)	140
感染性胃腸炎	26 (3.25)	27 (3.38)	29 (3.63)	33 (4.13)	31 (3.88)	19 (2.38)	13 (1.63)	34 (4.25)	645
水痘（みずぼうそう）	7 (0.88)	2 (0.25)	1 (0.13)	2 (0.25)	2 (0.25)	3 (0.38)	2 (0.25)	2 (0.25)	40
手足口病	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	2 (0.25)	4
伝染性紅斑	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	3
突発性発しん	2 (0.25)	3 (0.38)	0 (0.00)	1 (0.13)	3 (0.38)	4 (0.50)	3 (0.38)	2 (0.25)	26
ヘルパンギーナ	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	2
流行性角結膜炎	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
マイコプラズマ肺炎	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (1.00)	0 (0.00)	1 (1.00)	0 (0.00)	1 (1.00)	14
急性呼吸器感染症（ARI）	422 (30.14)	386 (27.57)	343 (24.50)	304 (21.71)	234 (16.71)	245 (17.50)	332 (23.71)	322 (23.00)	6,405

○グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。
○管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。
○毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。
○データの出典元は、下記のとおりです。国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。
〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>
国のデータ：国立健康危機管理研究機構（JIHS） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>